

# 姫路獨協大学外国語学部日本語学科機関報告(2000年度)

[http://www.himeji-du.ac.jp/index\\_e.html](http://www.himeji-du.ac.jp/index_e.html)

山崎 恵(yamasaki@himeji-du.ac.jp)

## 1.機関概要

姫路獨協大学は姫路市と獨協学園が協力して1987年に設立した。日本語学科は外国語学部の中に、外国語としての日本語を教える教師及び国語教師の養成を目的として私立大学の中では全国に先駆けて設置された。日本語を世界の諸言語の一つとして捉え、教育・研究していくことを目的としている。また、日本語だけではなく、日本文学・日本文化の教育・研究も行われている。1991年には日本語教育、国語教育の大学院(修士課程)も設置された。

## 2.特色

日本語学科の定員は50名で、日本人と外国人留学生からなっている。留学生の出身国・地域は韓国、中国、台湾、タイ、マレーシア、フィリピン、インドネシア、シンガポール、パキスタン、クウェート、オーストラリア、フランス、カナダ、アメリカ、ブラジル、ベルギーなど十数カ国にわたっている。2年次からは日本人学生も留学生も同じ授業を取る。カリキュラム、授業内容、部活動をはじめとする学園生活も、互いの異文化接触を通して幅広く豊かなものになっている。卒業生はこの学科で学んだことを活かして国の内外で活躍している。留学生は母国に帰って日本語・日本文化を教えている人も商社などに入って活躍している人もいる。

## 3.カリキュラム

外国人留学生の受け入れ、日本人学生の留学などを考慮して、半期を単位とする科目が多い(2001年度から外国語学部のカリキュラムが変わり、全学的にセメスター制を導入予定)。

日本語学科の専門教育科目としては、日本語A(外国人留学生のための日本語教育)、日本語B(日本人学生のための日本語及び日本文学・日本文化などの基礎科目)、第二外国語の英語(日本語A・Bを第一外国語とするので英語が第二外国語)、第三外国語(ドイツ語、中国語、フランス語から一カ国語を選択)、日本語学概論、日本文学概論、日本語史、日本語学研究1～12(語彙・意味、文字・表記、文法、音韻・音声、共通語・方言、談話・言語生活)、日本語学特別研究、日本文学各論、日本文化論、日本文化特別研究、日本文化Ⅰ～Ⅲ(日本の歴史・社会、政治、経済)、演習Ⅰ・Ⅱ(Ⅰは3年次、Ⅱは4年次)、基礎講読、専門文献講読、日本語教授法Ⅰ～Ⅲ(Ⅰは概論、Ⅱはコースデザイン、Ⅲは模擬実習が中心)等がある。

## 4.教員

日本語学科は専任教員13名と非常勤講師13名を擁している。各教員はそれぞれ独自の専門分野を活かしながら、研究と教育に携わっている。専任教員は日本人学生、外国人留学生の授業のみならず、大学院の授業も担当している。各教員にはオフィス・アワーが週2回設けられており、学生はその時間を活用して頻繁に教員の研究室を訪れている。

## 5.学科学生

### [正規学生]

A: 外国人留学生(1994年からのマレーシア政府派遣国費留学生及びクウェート政府派遣国費留学生を含む)

B: 日本人学生

### [交換留学生]

1997年度より協定校オーストラリアのマドック大学から年5名以内で受け入れ、2000年度より同じくオーストラリアのイデスコール大学からも受け入れている。(期間は1年)

[姫路市委託留学生]姫路市姉妹都市の中国の太原市、ブラジルのクリチバ市、ベルギーのシャルルワア市より年4名受け入れている。(期間は1年)

[研究生]特定の専門事項について研究するために外国人及び日本人研究生を受け入れている。(期間は1年)

[研修生]1998年本学に研修生規定が出来ると同時に、日本語学科が最初の研修生を中国広東省肇慶教育学院から受け入れた。

## 6.取得資格

日本語学科の学生は、本人の努力により、「日本語教員養成プログラム単位修得証明書」と「国語科教員免許状」を取得出来る。大学ではその他の資格取得のための講座(TOEFL対策講座、TOEIC対策講座、公務員試験対策講座等)も提供している。

## 7.日本語学科主催の行事

### [新入生合宿研修旅行]

毎年4月の授業開始前に、新入生のためのカリキュラム・学業全般・学園生活についてのオリエンテーションを実施している。新入生は全員参加することとなっており、新入生同士、教員、上級生スタッフとの親睦を図るためのプログラムである。海外から戻った先輩も参加し体験談を話してくれることもある。2000年度は兵庫県龍野市の国民宿舎「赤とんぼ荘」で行った。

### [日本語学科学術講演会]

第一線で活躍している学外の専門家を講師として招き、日本語・日本文学・海外の日本語教育等に関する講演会を学科主催で年1回開催している。学科学生だけでなく他学部他学科の学生、学内の教職員、一般市民にも開放されている。(1995年度は水谷修氏、1996年度は小泉保氏、1997年度は片桐洋一氏、1998年度は井出祥子氏、1999年度は真田信治氏が講師)

### [国際学生シンポジウム]

1994年以降毎年6月下旬あるいは7月上旬に日本語学科主催で開かれている。1年次留学生のスピーチを中心とした催しで、他の留学生と日本人学生がスタッフとして協力、年々充実したプログラムで交流の輪を広げている。留学生のホームステイ先の家族も招待され、シンポジウム後のパーティーも賑わう。

## 8.国際交流の機会

### [チューター制度]

10月入学の正規留学生が日本語能力不足の場合、日本語学科の日本人学生がチューターとして勉学補助などの支援活動を行っている。

### [バディー制度]

日本人学生(外国語学部の学生が主)の中から希望者を募り、本学の留学生の世話をするシステム。互いの異文化理解のよい機会となっている。

### [日本語学科在校生・卒業生の地域における日本語学習支援]

姫路市にはかつてインドシナ難民姫路定住促進センターがあったが、1996年3月に同センターが閉所した後、日本語学科の学生達が中心になって1996年7月より「姫路獨協大学日本語教育ボランティアグループ」を結成し、主に定住ベトナム人の日本語学習を支援するボランティア活動を続けている。参加した学生・卒業生は延べ70名に達し、1997年に発足した「兵庫日本語ボランティアネットワーク」の団体会員にもなり、地域の日本語学習支援活動やボランティアネットワーク活動を積極的に行っている。

### [インターンシップ・プログラム]→この論文集の筆者による実践報告参照

海外の大学・教育期間で数週間日本語の教育実習をするプログラム。原則として日本語学科3・4年次の希望者が対象で、ニュージーランド、オーストラリア、タイ、マレーシア、シンガポール、香港、台湾、中国、韓国、イギリス、アメリカ、カナダ等の大学・教育期間へ行っている。

# 日本語教育年鑑 2001年版

(通巻第2号) 国立国語研究所編 2001年5月刊行 予価4,200円

## 特集「コンピュータと日本語教育」

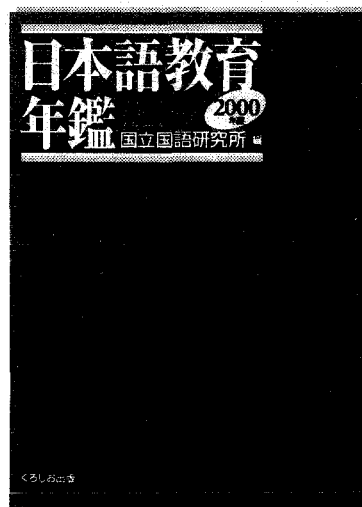
コンピュータ利用日本語教育の実際  
コンピュータ利用教育の今後  
CAI等プログラム一覧／関係サイト一覧  
コンピュータ利用教育関連団体一覧

日本語教育の動向  
日本語教育関係機関・助成課題資料  
文献（論文・図書一覧）等

日本語教育年鑑は2000年に登場しました。  
日々変化する日本語教育の様々な情報を  
一年に一度  
時代に求められている特集とともに  
国内外に向けて、発信していきます。  
研究の資料に、  
研究者・関係者必携の一冊です。

2000年版も好評発売中  
定価＝本体価格4,200円+税  
528頁・上製版  
ISBN4-87424-195-6

くろしお出版  
東京都文京区小石川3-16-5  
(電話) 03-5684-3389  
(ファックス) 03-5684-4762  
kyv04312@nifty.ne.jp



日本語文型辞典・中国語（繁体字）版  
年内刊行予定・乞うご期待!

# 続・日英比較 話しことばの文法

水谷信子[著] 本体予価 2,200円 A5判 約180頁 2001年4月刊行予定

日本語と英語はなぜ会話の構造が異なるのか? 両言語の比較対照を通じて、その文法構造や背後にある文化的側面の違いを考察

## 本書の構成

文とディスコース/主語とディスコース/補助動詞から見た日英の対照/条件表現に関する比較/接続表現に関する比較/ディスコースから見た発想の日英比較

## 日本語文法セルフマスターシリーズ7 条件表現

有田節子・蓮沼昭子・前田直子[著] 本体2,000円 B5判 2001年初夏刊行予定

大変なからくお待たせしました。好評のシリーズ第7弾がいよいよ刊行です。

## 日本語の発音教室 窪田晴夫・田中真一[著] 本体価格 2,000円(CD付)

[目次] 母音と子音/リズム/アクセント/イントネーション

1999年刊行。CD付き。新時代の日本語音声学のテキスト。もともと日本語の留学生向けに作成されたが、日本語教師の基礎知識として必要な情報も網羅している。音声記号は多用せず、初学者でもわかりやすく音声のしくみがわかるよう構成されている。多くの関係誌に取り上げられ、早くも第3刷。

【2000年秋～2001年春の新刊】

●益岡隆志 本体価格3,800円 2000年10月刊行 ISBN4-87424-205-7 C3081

### 日本語文法の諸相

●青木三郎・竹沢幸一編 本体価格4,200円 2000年10月刊行 ISBN4-87424-203-0 C3081

### 空間表現と文法

●21世紀の「日本事情」編集委員会編 本体価格2,000円 2000年10月刊行 ISBN4-87424-208-1 C3081

### 21世紀の「日本事情」第2号 日本語教育から文化リテラシーへ

●国立国語研究所編(研究代表者 堀江・インカピロム・ブリヤール) 本体価格4,800円 2000年10月刊行 ISBN4-87424-206-5 C3081

### 日本語と外国語との対照研究VIII マイベンライ2

●山岡政紀 日本語研究叢書13 本体価格3,800円 2000年10月刊行 ISBN4-87424-207-3 C3081

### 日本語の述語と文機能

●李麗燕 日本語研究叢書12 本体価格3,800円 2000年6月刊行 ISBN4-87424-194-8 C3081

### 日本語母語話者の雑談における「物語」の研究 会話管理の観点から

●Ritsuko Kikusawa and Kan Sasaki編 本体価格4,200円 2000年11月刊行 ISBN4-87424-204-9 C-3080

### Modern Approaches to Transitivity

●Kaoru Horie and Shigeru Sato編 本体価格4,200円 2001年3月刊行 ISBN4-87424-211-1 C3080

### Cognitive-Functional Linguistics in an East Asian Context

●草薙裕編 本体価格4,200円 2001年3月刊行 ISBN4-87424-212-X C3081

### 現代日本語の語彙・文法

●中右実教授還暦記念論文集編集委員会編 予定価格各4,200円 2001年4月刊行 ISBN4-87424-219-7, 220-0

### 意味と形のインターフェイス(上)(下)

●国立国語研究所編 本体予価3,800円 2001年3月刊行 ISBN4-87424-206-5 C3081

### 日本語と外国語との対照研究IX 日本語とフランス語—音声と非言語行動—

●門田修平・野呂忠司編 本体予価3,800円 2001年春刊行 ISBN4-87424-216-2

### 英語リーディングのメカニズム

●久島茂 本体価格未定 2001年春刊行 ISBN4-87424-218-9

### <物>と<場所>の対立—知覚言語の意味体系—

くろしお出版

112-0002 東京都文京区小石川3-16-5 tel03-5684-3389 fax03-5684-4762

e-mail kyv04312@nifty.ne.jp http://member.nifty.ne.jp/kurosio



<http://member.nifty.ne.jp/kurosio>

日本語教育学会編  
A5判 276ページ  
2800円+税

日本語教育の現場ではいろいろな状況が繰り返り広げられている。それは日本語教師なら興味を抱かずにはいられないことばかりであるにもかかわらず、教育実践の調査はあまりなされていない。

現職日本語教師が日々の教育実践を調査する方法として  
アクションリサーチを様々な角度から紹介する。

## 日本語教師のためのアクション・リサーチ

アクションリサーチとは、教師自身が主体となって教育実践の場の中で自分自身の研究テーマを発見し、そのテーマについての調査を学習者や他の教師や研究者などと協力しながら進めていくものである。それを通して教師として成長していく自分を発見してほしい。

著者 横溝 紳一郎



## オンライン・ショッピング

弊社刊「日本語教材リスト」に掲載されている教材約3,000点の検索・及び購入、注文された商品の確認がパソコン画面上でできるようになりました！日本国内から、海外から、是非ご利用ください！！

アドレスはこちら・・・

<http://www.alc.co.jp/bos/>



凡人社 ONLINE SHOP

日本語教育の専門書店・凡人社がお届けする、日本語教材の総合情報ウェブサイトです。紹介しているものはすべて、オンラインで購入できます。

メニュー



今月の凡人社補助店売上ベスト30



凡人社補助店長のオススメ



今月の新刊案内



発刊



教材を選ぶ、購入する

ご注文・お問合せは



にほんごの  
凡人社

東京 〒102-0093 千代田区平河町1-3-13

電話：03(3263)3959

大阪 〒541-0053 大阪市中央区本町4-5-3

電話：06(6264)8140

## 2002年 日本語教育が変わる

### 日本語教員の資質として何が問われていくのか。

日本語教育政策が新しく動き始め、日本語教員は、日本語・日本語教育だけでなく、社会・心理・異文化間教育など、様々な内容を網羅しなければならない。本書は、自分と違う考え(異文化)にどんなものがあり、それにどう対応していくか、多くの活動を通して共に考えながら成長していくための材料がぎっしりつまっているテキストである。

奥村 訓代 著 2000円+税  
B5判 128ページ 別冊指導書28ページ付

#### 異文化共有論



著者 奥村訓代

©1999 凡人社

新刊

# 異文化共有論

好評発売中

## 日本語教授法ワークショップ

増補版

鎌田修・川口義一・鈴木睦 編著  
A5判 296ページ 2600円+税

外国語教授法の代表的な方法を、わかりやすく、即実行できるような提示のしかたで書かれた『日本語教授法ワークショップ』。新たに「コミュニカティブ・アプローチ」という一章を加え、増補版となりました。

増補分

- ・言語運用能力の養成を目的としたコミュニカティブ・アプローチの理論と特徴をわかりやすく説明
- ・日本語教育における教室活動の様々なヒントと方法が満載

ご注文・お問合せは



にほんごの  
凡人社

東京 〒102-0093 千代田区平河町1-3-13

電話：03 (3263) 3959

大阪 〒541-0053 大阪府中央区本町4-5-3

電話：06 (6264) 8140

アルクの  
教科書・参考書

日本語上級読解

30の素材から見えてくる日本人の「いま」  
ADVANCED READINGS IN JAPANESE



柿倉侑子・鈴木理子・  
三上京子・山形美保子 共著  
B5判/160ページ/2,300円

上級者向け読み教材。一般の新聞や雑誌などから幅広いジャンルで素材を集め、日本人が読んで面白い内容のものを精選。知的好奇心の強い学習者の興味を引きつけ、全体として日本人の物の見方や考え方などがみえてくるようになってい

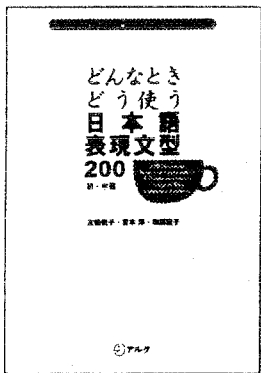
る。文章の内容把握に主眼を置きながら、語彙面にも配慮した構成で、教室使用に最適。読解教材としてだけでなく、テーマに合わせた関連教材のリソースとしても使用できる。非漢字圏学習者のために漢字はルビつきで対応、語彙リストは英訳付きで、独習も可能。

どんなときどう使う  
日本語表現文型200 初・中級  
200 Essential Japanese Expressions:  
A Guide to Correct Usage of  
Key Sentence Patterns

友松悦子・宮本淳・  
和栗雅子 共著  
B5判/240ページ/2,300円

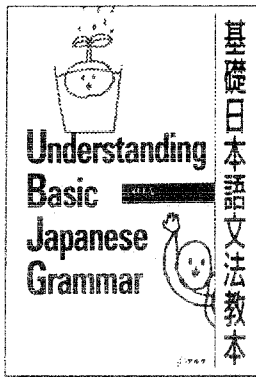
大好評の『どんな時どう使う日本語表現文型500』の初・中級編が登場。現場のベテラン教師が文型を機能別に分類し、豊富な例文で微妙な使い分けを整理。つまずきやすい初級から中級への橋渡しをする。

今回はさらに、英語・中国語の翻訳がつきバージョンアップ。日本語で解説文を読みこなせない初級者の要望に応えられるようにしている。豊富なイラストや各課についている練習問題も厳選されており、教材用にも独習用にも使える。日本語能力試験にも完全対応。3級以上の漢字はすべてルビつき。



基礎日本語文法教本

“Understanding Basic  
Japanese Grammar”  
新しいアプローチによる文法教科書



西口光一 著

B5判/228ページ/1,900円

初中級日本語学習者用のための「新種の本」が登場した。これまでの文法参考書や、文法積み上げ式の授業では、日本語のシステム全体がなかなか見えてこないというもどかしさがあった。本書はこのような文法学習者が抱える問題を克服

した新しいタイプの本である。学習者がさまざまな文法構造(文型)の使い方に習熟し、個々の文法事項を正しく理解しながら、日本語の文法システムについて理解を深めることができるような学習材料が提供されている。

日本語教師がはまりやすい  
日本語教科書の落とし穴

日本語学習、誤用の原因とその対策

新屋映子・姫野伴子・守屋三千代 共著

A5判/233ページ/1,900円

教科書に沿って教えていても、なぜか起きる学習者の誤用。本書では、日本語教育において、教科書や教え方そのものに「落とし穴」が潜んでいたために生じたと考えられる誤用を対象に、特に教科書の文法項目の取り上げ方や参考書の記述、教師の教え方などにある問題点について、その原因と対処法を示した。本書は主に現役日本語教師の参考書となることを意図しているが、教師養成講座の受講生、大学・大学院で日本語学や日本語教育を学ぶ人にも役立つ。



お申し込み・お問い合わせ先

株式会社アルク 日本語・マルチリンガル営業部  
〒168-0064  
東京都杉並区永福1-44-12永福中根ビル 4F  
TEL: 03-3323-1176 FAX: 03-3323-2021  
E-mail: j-multi@alc.co.jp